

(別紙4(2))

事業所名 グループホームグレイスフル塩尻

ユニット名 花梨・花梨ユニット

作成日: 令和2年3月3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では施設での取り組み等の報告を行い、参加者から意見や助言を頂いている。一方で参加者が限定的であり、会議のあり方(参加委員の見直しや議題の充実)を見直す必要がある。	幅広い参加者を求め、様々な知見により、地域に根差した施設作りを目指す。	在宅部門、各部署責任者にて地域の社会資源(消防、交番、薬局、地域サークル等)を活用した年間計画を年度内に策定、2020年度に実施する。取り組みはホーム新聞「メモリー」、フェイスブック、市広報等のツールを活用し内外に発信する。	12ヶ月
2	35	建屋の緊急連絡体制、全職員の緊急連絡網を整えているが、担当者以外の職員が防災訓練に参加する機会や事業所単体での訓練が少ない。利用者様が昼夜を問わず避難出来る方法の確立と地域ぐるみでの訓練・協力体制の構築が必要と感じる。	自事業所の防災委員以外の職員が各種防災訓練に参加できるよう勤務の調整を図る。また、建屋の年間計画に自事業所の訓練を組み入れ、適切な避難誘導が行えているか他事業所の目を借りて評価する。	各種防災訓練には委員に加え、他職員1名が参加する。また、訓練内容についても毎月の定例会議にて水平展開を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。